

JA全農えひめ情報

おくらんど

12

2019・December



特集

愛媛生まれの新しいお米
「ひめの凜^{りん}」が遂にデビュー！

 JA全農えひめ

美味絶賛



「さといも」「伊予美人」③

おひさまドーナツ・おひさまマドレーヌ



▲「おひさまマドレーヌ」と「おひさまドーナツ」。ドーナツはパニラ、新宮の抹茶、チョコの3種類



▲人と、町と、つながりを大事にする大石シェフは、専門学校の講師や県洋菓子協会副会長など多忙

パティスリー ル・ソレイユ

住 所 四国中央市金生町下分203-4
T E L 0896-77-5463
設 立 2013年（平成25年）
代 表 者 代表取締役（オーナーシェフ）
大石 耕太郎

し、お土産にも喜ばれています。他にも新宮茶、瀬戸内のレモン、城川の栗、愛媛の小麦粉など地産地消スイーツをラインナップ。地元山の芋を使っているという相談に思案したり。みんなの喜ぶ顔がうれしくて、要望には応えていきたい、地元愛あふれる大石シェフ。もうすぐ多くの幸せな笑顔に会えるクリスマス・ケーキのシーズンです。

**さといも「伊予美人」は
J A全農の登録商標です！**

「伊予美人」は県が選抜育成したさといも「愛媛農試V2号」の商標。白くてきめ細かな肉質、丸々とした整った形から命名。さといも本来の粘りが強く、濃厚な甘みがある。

四国中央市はさといも「伊予美人」の産地です。「伊予美人」の新しい活用法としてパウダー商品になり、県から「洋菓子に使用しないだろうか」と声がかかりました。幼少期からいもたきをはじめ数々のさといも料理に親しんできた大石シェフ。さといもは味に強烈な個性がない分、焼き菓子とうまく調和し、もっちりとした粘りが面白い食感になりそうな予感。地産地消でもあり是非とも使いたいマドレーヌで試します。パウダーの配合は微調整しつつ、予想通りのふんわりとした懐かしい味のマドレーヌに仕上がります。商品化を予定していたドーナツでは、外はサクツ中はふんわり&しっとりとした新食感ドーナツの誕生です。店名「ル・ソレイユ」はフランス語で太陽の意味。和訳した「おひさま」ネーミングの看板商品は子どもから大人まで食べやすくおいしいと反応も上々、特にマドレーヌは地元ミカンから採れたハチミツを使用し、お土産にも喜ばれています。

めぐり〜ど

2019年12月号

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心して結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



真っ赤に熟れて、あま〜い香り、まるごと食べればほっぺがおちそう、大玉いちご。ハウス栽培のいちごが旬の季節です。そのまま食べてもおいしいけれど、スイーツとの相性もバツグン。ケーキやパフェのデコレーションに、和菓子の中にもひそかに入って、いちご大福。ジュースやジャムや、冷凍いちごも重宝します。あなたはどれからいただきますか？

●表紙：いちご
はら ふみ（イラストレーター）

※『めぐり〜ど』は、「愛媛農業（Agriculture）」を「リード（Lead）する」という意味と「心をつなげる（Agreed）」という意味を込めています。

農の風景Vol.213

美味絶賛〜さといも「伊予美人」〜③
パティスリー ル・ソレイユ

2

〈特集〉

愛媛生まれの新しいお米
「ひめの凜^{りん}」が遂にデビュー！

6

THE・ねっとわーく

7

トピックス

8

ふるさと ESSAY VOL.281

1996年
夏の甲子園決勝の思い出

梅田 剛志さん

10

TOPIC NEWS

16

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉キウイフルーツ

JA全農えひめ

ホームページ
<http://www.eh.zennoh.or.jp>



- お取り寄せ・JA全農えひめ直販ショップ
<https://www.ja-town.com/shop/c/c7201/>
※愛媛の旬の農産物と加工品をお届けします！
- JA全農えひめ「えひめの食」企画
<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenosyoku/>
※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。
- ◆(株)えひめ飲料
<http://www.ehime-inryo.co.jp>
- ◆JAえひめアイパックス(株)
<http://www.iyokkora.jp/>
- ◆JAえひめフレッシュフーズ(株)
<http://fresh-ranran.jp/>
- ◆(株)ひめライス
<http://www.himerice.jp/>
- ◆JAえひめエネルギー(株)
<http://www.ja-ehimeene.co.jp>
- ◆JAえひめ物流(株)
<http://www.jat-ehime.co.jp/>

特集

愛媛生まれの新しいお米

「ひめの凜」が遂にデビュー！

美しくつよく華やかな お米「ひめの凜」誕生

「ひめの凜」は平成14年8月に、愛媛県農林水産研究所において、「媛育56号」を母に、「西海245号」を父として交配され、美味しさにこだわりの16年の歳月をかけて開発された品種です。

令和元年産米より、本格的に作付けが開始し、産地品種銘柄として登録されました。

この「ひめの凜」の名前は、透き通るような美しさ、華やかな香

りやしつかりとした噛みごたえ、夏の暑さにも強いといった特徴からイメージされる『凜とした魅力』を表現しています。

また、ロゴもデザインされ、お米の粒を女性の髪と顔に見立て『凜』のイメージをそのままに、美しくつよく、華やかな女性を上品でモダンなデザインにより表現しています。(図1)

特徴として、①大粒で透き通るような美しさ②華やかな香り、しつかりとした噛みごたえ③口の中に広がる上品な甘み④炊きあが

りにツヤツヤ、冷めてもおいしい⑤夏の暑さに強く、収量の多いお米となっています。

収穫時期は「ヒノヒカリ」と同様に10月上旬から10月中旬となっています。「ヒノヒカリ」と比べて倒伏に強い品種となっており、生産者が作りやすいという利点もあります。

こうしたことから、JA全農えひめでは、愛媛県米麦振興協会、県、JAをはじめ関係機関が一体となって、「ひめの凜」を愛媛の新しいブランド米へ育てる取り組み



みとして、一元集荷、一元販売体制の構築を進めています。



美しくつよく 華やかなお米

ひめの凜

HIME NO RIN

県産米

▲図1 「ひめの凜」ロゴ



▲図2 「ひめの凧」系統図

良食味米の生産に向けて

●「認定栽培者制度」

「ひめの凜」の最大の長所である良食味を引き出すため、ポイントとなる栽培技術を遵守する生産者を県が「認定栽培者」として認定し、「ひめの凜」は「認定栽培者」のみ生産できる体系となつています。

主な認定基準として①「ひめの凜」の栽培面積が1 ha以上または3戸以上のグループで、生産者それぞれ別の作付面積が25 a以上であること②6月15日までに田植えが完了すること③生育診断を実施し、適量の穂肥の施用をすること④いもち病等の基幹防除を徹底することなどがあります。

令和元年産米では110名の「認定栽培者」が64haを栽培しました。

●「美味しさ基準」

「ひめの凜」は、品質にバラツキがなく一定以上の食味を有する美味しいお米として安定供給する



ために、愛媛県農林水産研究所の試験データと「ひめの凜」の食味特性を踏まえ、栽培基準と品質基準を設け、これらを「美味しさ基準」として愛媛県が設定しています。

さらに「美味しさ基準」により
1等米、水分14～15%、玄米タン
パク含有量6・3%以下（水分
15%換算）のものを「プレミアム
クオリティ」、1等米または2等
米、玄米タンパク含有量6・4～
7・0%（水分15%換算）のもの
を「ハイクオリティ」、いずれに
も該当しないものを「スタンダー
ドクオリティ」と区分しています。

認知度向上に向けた取り組み

J A全農えひめでは、「ひめの凜」を一人でも多くの県民の皆様
に知ってもらおうと、愛媛県米麦
振興協会と合同で、TVCMや新
聞広告を制作しました。

TVCMは8月12日から県内で放映しています。女の子が食卓を囲んで炊き立てのご飯を食べているシーンやおにぎりを頬張りながら勉強を頑張る姿などを映し出し、炊き立てはもちろん、冷めてもおいしいといった「ひめの凜」の魅力を伝えています。



▲愛媛県内で放映中の新CM

新聞広告は、愛媛新聞において
8月11日、9月8日、11月6日、
11月10日の計4回実施し、「ひめ
の凧」統一販売日である11月6日
には、全15段の全面広告で「ひめ
の凧」の存在を大きくアピールし
ました。

また、売り場においても一目置
かれるように、チラシやポスター、
のぼり・法被などの販売促進資材
も制作しました。

11月16日、17日に松山城山公園
で開催された「えひめ・まつやま
産業まつりwithメディアパー
ティー」『すごいもの博2019』
へもブースを出展し、「ひめの凧」
の特徴をパネル掲示するとともに
試食アンケートも実施しました。

これからも、「ひめの凧」の認
知度向上に向けて、積極的なPR
活動に努めていきます。



▲愛媛新聞に掲載したPR広告

統一ブランド・デザインで
11月6日から販売開始！

（例）ひめライスでは、「ひめの凧」

の精米の販売を11月6日からス
タートしました。商品アイテムは
「プレミアムクオリティ」で5kg、
「ハイクオリティ」で5kgと2kgの
合計3アイテムとなっています。

商品パッケージも「プレミアム
クオリティ」は黒色の和紙基調の
下地に「ひめの凧」のロゴマーク
と「プレミアムクオリティ」であ
ることを示す金色のシールがデザ
インされた高級感漂う仕様となっ
ています。「ハイクオリティ」は白
色の和紙基調の下地に「ひめの凧」
のロゴマークがデザインされ、「ハ
イクオリティ」であることを示す
銀色のシールが貼られています。

まずは県下小売店に新規品揃え
を推進し、270店舗での品揃え
を目指します。また、販売促進資
材を活用した売場での認知度の強
化や、試食販売を実施し、美味し
さを実感していただく取り組みに
より販売促進を図ります。



ハイクオリティ
2 kg・5 kg



プレミアムクオリティ
5 kg



愛媛県産ブランド米の確立を！

J A全農えひめでは、消費者重視・市場重視のもと、県内需要に応じた生産誘導を進め、「需要に応じた米づくり」を推進しています。

令和元年産米よりデビューした「ひめの凧」についても、令和2年産では100ha、令和3年産では350haの作付を計画しており、今後、生産拡大を図ることにしています。

一方、全国の令和元年産主食用米の作付面積は137万9千haとなっており、5年前の平成26年産と比べ、9万5千ha減少しています。

令和元年産米の作況指数は全国で99、愛媛県では94となっており、極端な天候不順による作柄不良が近年目立つようになってきました。

また、お米（精米）の一人当たりの年間消費量は、昭和37年度で118kgのお米を消費していたのが、平成28年度には、その半分程

度の54kgにまで減少しています。

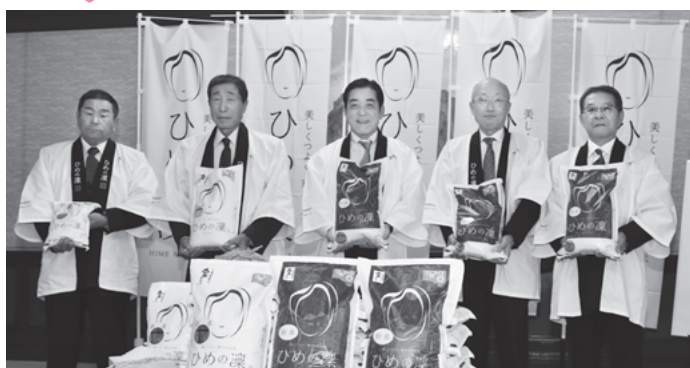
J A全農えひめでは、こうしたお米を取り巻く厳しい状況を打開すべく、生産活動や消費宣伝活動を通じて、愛媛で生まれたお米のブランド「ひめの凧」をアピールし、地産・地消拡大を進め、県民の皆様にも広く愛されるお米に育て、定着させていきます。

今後も、生産者・J A、関係機関の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



Topic News

中村時広知事を表敬訪問し「ひめの凧」販売開始を報告！



▲中村知事（中央）を訪問



▲「ひめの凧」を試食する中村知事

J A全農えひめと(株)ひめライスは、11月5日、「ひめの凧」の販売開始を前に、中村時広愛媛県知事を表敬訪問しました。J A全農えひめ小越愼介県本部長、(株)ひめライス松田一人代表取締役社長、「ひめの凧」生産者の日野進さん、井上勲さんらが出席しました。松田代表取締役社長が、商品説明や今後の販売計画などを報告しました。

「ひめの凧『プレミアムクオリティ』」のおにぎりを試食した中村知事は「美味しい。農家の皆さんには自信を持って作っていただきたい」と話しました。



THE

ねっとうわーく

「愛媛みかん大使による 消費宣伝キャンペーンを実施！」

果実課

J A全農えひめ果実課は、今年も愛媛みかんの本格出荷にあわせ、首都圏と関西地区で、「愛媛みかん消費宣伝キャンペーン」を実施しました。

11月5日には、早生みかんの本格販売と愛媛みかん消費宣伝キャンペーンのスタートにあたり、



▲中村知事（中央）を訪問

2019愛媛みかん大使4人とJ A全農えひめの小越慎介県本部長が、愛媛県庁に中村時広知事を表敬訪問しました。愛媛みかん大使は「愛媛みかんを一人でも多くの方に食べていただけるように、私達が愛媛県を代表して明るく元気にPRしてまいります」と伝え、みかんのカゴ盛りを贈呈。中村知事は、「温州みかんを



▲▼東京・大田市場で初荷セレモニーを開催

皮切りに中晩柑と愛媛のシーズンが始まります。愛媛の柑橘類の宣伝を頑張ってください」と激励しました。

愛媛みかん消費宣伝キャンペーン

今年の愛媛みかん消費宣伝キャンペーンは、11月6日～11月9日まで、首都圏と関西地区で、キャンペーン活動を展開しました。

県内産早生みかんが出揃った11月7日には、中村知事と県内主産地J Aとともに東京・大田市場競売場で初荷セレモニーを行い、早生みかんの出荷スタートと愛媛みかんの品質をアピールしました。

キャンペーン期間中は、マスコミ訪問活動や店頭販促活動、市場訪問などを精力的に行い、愛媛みかんを



PRしました。

◇「オレンジロード」について

J A全農えひめは、今年も11月3日「みかんの日」から4月14日の愛を深める記念日「オレンジジデー」まで、「オレンジロード」として取り組んでいます。「オレンジロード」は、「愛のシンボル」であるオレンジ＝季節の旬の柑橘を「オレンジジデー」までの記念日ごとに贈り合うことで、愛を育み深めていく「道のり」です。今年も、県内J Aと一体となり、温州みかんやこれから旬を迎える愛媛県産柑橘の消費拡大と「オレンジジデー」の定着に向けて取り組みます。



▲量販店での販促活動を通じて愛媛みかんをしっかりPR

令和元年度 愛媛県園芸大会 令和につなげ！愛媛柑橘物語



愛媛県とJA全農えひめ、愛媛県果樹同志会は、10月16日、松山市の㈱えひめ飲料で、「令和につなげ！愛媛柑橘物語」をテーマに、令和元年度愛媛県園芸大会を開きました。

大会は昭和22年から果樹農業の振興をめざし毎年開催。今回は、生産者、JA・市場等から関係者約450人が出席。園芸功労者表彰、30年度優良卸売会社として長野県連合青果㈱の表彰、指定卸売会社への指定証交付などを行いました。

大会宣言では、TPP11による今後の農業情勢も先行き不透明となっており、国内においても農業改革等が進められようとしている中で、将来に明るい展望を持って経営に専念でき、次代の後継者に安心して経営をつなぐため、最大限の自助努力を発揮することを確認。「①天候に左右されない高品質安定果実生産②次世代流通の先取り構築③産地全体で取り組む農地流動化④まじめ愛媛が保証します安全・安心を」の4項目を採択しました。

また、2019愛媛みかん大使の4人の紹介、JA全農えひめから令和元年度愛媛産柑橘の生産販売状況と宣伝計画についての報告。片倉コープアグリ㈱の甲谷潤技術主幹による講演がありました。

なお、令和元年度園芸功労者表彰受賞者は次の皆さん（敬称略・カッコ内は推薦地方局・JA名）。



▲園芸功労知事表彰



▲愛媛みかん大使の紹介

【愛媛県農産園芸功労知事表彰】

▽木元孝二（東予）▽青井和子（中予）▽前田義夫（同）▽二宮雅男（南予）▽清家多美雄（同）

【果樹産業振興桐野基金果樹産業功労者表彰】

▽近藤勇（おちいまばり）▽松永盛行（えひめ中央）▽忽那恵雄（同）▽宮内一郎（同）▽井上憲次（にしうわ）▽木下友人（同）

【果樹産業振興全農愛媛県本部長賞】

▽小倉雅裕（えひめ中央）▽北谷由起雄（同）▽政岡俊一（同）▽寺崎文人（にしうわ）

ふるさと ESSAY

Vol.281



1996年

夏の甲子園決勝の思い出

今年1月に愛媛に來た熊本出身の私が愛媛という言葉聞いてどうしても忘れられないエピソードがあります。

23年前の1996年8月、第78回全国高等学校野球選手権大会。私は熊本県の代表・熊本工業高校を必死に応援していました。私の家は父と兄が巨人ファンで、家では必ずプロ野球中継がついていました。当時巨人で4番を打っていた原選手（現巨人軍監督）がチャンスで広島・大野選手のストリートを見逃し三振した際には、父が「（熊本弁）何であきやん、球ば打てんとかあゝ（訳：なんであんな球が打てないんだ！）」とブラウン管に怒鳴っていました。私は子供ながらに「じゃあ、あの140キロ以上出てる球打ってみろよ！」と思ったのですが、父に関しては打てそうだったので言えませんでした。そのおかげか野球を観るのが習慣になり、いつしか私も野球観戦が大好きに

なっていました。

話を戻します。1996年の夏の甲子園。熊本工業高校は神懸かり的な強さで準々決勝、準決勝を1点差で勝ち抜き、決勝まで進みました。決勝戦、8月21日（水）のことは今でも鮮明に覚えています。中学1年の私は塾の日でした。先生が「今日は、授業はしません。みんなで熊本工業を応援しましょう！」と事務所の小さなテレビを教室に移し、応援が始まりました。

試合は接戦、3対2。愛媛の代表・松山商業リードで迎えた9回の裏、熊本工業の攻撃。2アウト、ランナーなし。後1アウトで熊本工業が負けるという場面で1年生の沢村選手が初球を振りぬき、土壇場で同点ホームラン！熊本中が歓喜に湧き、流れは完全に熊本工業のまま延長戦へ。10回の裏、勢いもそのままに熊本工業の攻撃。1アウト満塁！サヨナラのチャンス。ここで

梅田 剛志

TSUYOSHI UMEDA

■プロフィール■

ラジオパーソナリティ、司会者、イベントMC。
1983（昭和58）年7月14日、熊本県美里町出身。大阪芸術大学放送学部卒業後、東京を中心に活動。現在は松山市に居を構える36歳、血液型はA型。
小さい頃より出身地・美里町の日本一長い3,333段の石段で足腰を鍛え、剣道、伝統派空手、フルコンタクト空手、総合格闘技を嗜む。格闘漫画が大好きで、男臭さやキャラクターの熱い思いを代弁する自称「格闘漫画ソムリエ」。野球では松井秀喜選手の取材経験を持つ巨人の大ファン。日本唐揚協会認定カラアゲニスト、温泉ソムリエ、TVゲーム大会受賞など、趣味・特技は広範囲にわたり、その興味のベクトルがパーソナリティ業に存分に発揮されている。
2019年4月より、FM愛媛「Groovy Radio Caravan」（月～金曜13：30～16：55）、月・火・金曜担当。番組内「J A全農えひめ presents Support Music」コーナー（毎週月曜14：10頃～5分間）では、人生で支えられた1曲とそのエピソードを募集し、採用者に県産農畜産物をプレゼントしている。
※メッセージ送付先 E-mail：grc@joefm.com
※ツイッターでは「#grc797」で番組情報を紹介。メッセージやリクエスト曲をつぶやくと生放送中に紹介されるかも！



▲東京ドームにて。昨年まで住んでいた東京では、巨人戦観戦によく行っていた

松山商業・澤田監督はライトを矢野選手に交代。熊本工業は3番強打者の本多選手、コンパクトに振りぬいた打球はライトへ……。一瞬ホームランかと思うほどの大飛球は、甲子園名物浜風に差し戻されはしましたが、犠牲フライには十分な距離。熊本県民の誰もがタッチアップでの熊本工業サヨナラ勝ちを

信じて疑いませんでした。松山商業・ライトの矢野選手のミットにボールが収まった瞬間、私は立ち上がってガッツポーズを決めていました。しかし、ライトからとんでもない球が返り、まさかのホームタッチアウト……。世に言う「奇跡のバックホーム」です…。

1つのアウトで流れをひっくりかえされた熊本工業は敗れました。後にも先にもこの時ほど、野球の恐ろしさを肌で感じたことはありません。試合終了のサイレンを聞きながら悔し涙が止まりませんでした。この試合は甲子園の時期になると必ずと言っていいほど取り上げられますが、私の中でも野球というスポーツを知る上でたくさんの方を教えてくれた試合です。

それから23年。36歳になり愛媛行きが決まった時、最初に思い出したのはこの夏の甲子園の記憶でした。そして、愛媛で最初に訪れた場所は道後の子規記念博物館です。この地に招かれた感謝の気持ちと野球を愛する気持ちを正岡子規に伝えました。

そんな私が担当するFM愛媛の音楽情報番組「Groovy Radio Caravan」^{グループ・ヴォーカル・ラジオ・キャラバン}。番組を始めて驚いたのですが、愛媛にはDREAMS COME TRUE、B'z、ONE OK ROCK、あいみょんなど、多くのビックなアーティストがライブに来

ています。凄いです。行かないのもったいない！ 私も愛媛で様々なアーティストのライブを見て、こんなに楽しいことを今までスルーしてきてもつたいなかったなあと後悔しました。是非、自分の目と耳で直接アーティストに触れてください。番組がその懸け橋になれるよう、アーティストの魅力を発信して行きます！ 登場するゲストもアーティストはもちろん映画監督・芸術家・プロレスラーまで本当に多彩です。エミフルMASAKI内のスタジオ「エミスタ」で、平日午後の生放送です。是非お立ち寄りください！

次号は梅田剛志の名前にもある私の「志」についてお話しさせて頂きます。

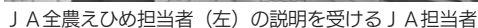


▲第1、2、4金曜日のパートナー渡邊麻子さんと

令和元年産「紅まどんな選果目合わせ会」

目合わせ会は、品質の向上と価格の統一をめざし、平成24年から行っており、8回目。JA販売・選果担当者と愛媛県、市場から約40人が出席し、JA全農えひめの担当者が、出荷要領と選果基準を具体的に説明し、基準を順守して品格・価格に見合った商品を提供するよう確認・徹底しました。

令和元年産「愛媛果試第28号」（紅まどんな含む）の面積は、前年比109%の269ha、生産量は前年比108%の3,609トンを見込んでいます（10月1日現在・JA関係）。今年産は生産者のきめ細かな栽培管理で、果実肥大、品質内容ともに良好で、順調に仕上がっています。



愛媛オリジナル品種「紅まどんな」の出荷スタート！

J A全農えひめ果実課は、J A全農が商標登録している愛媛オリジナ
ル品種「紅まどんな」のブランド確立・強化につなげようと、28年産か
ら県内統一の「販売解禁日」（卸売市場販売開始日）を設定しています。
解禁日は、品質重視のため作柄及び果実品質内容を考慮して毎年決める

神野副知事は、「紅まどんは、柑橘王国愛媛をリードするブランドとして確固たる地位を築いている。全国のたくさんの方に美味しさをPRしてほしい」と話しました。

神野副知事（中央）に紅まどんなを贈呈した「Aえひめ中央おひさまキャンペーン隊JASH！」

令和元年度愛媛県総合畜産共進会第81回家畜改良共進会肉用種牛の部

池田一成さんW受賞！

令和元年度愛媛県総合畜産共進会の第81回家畜改良共進会・肉用種牛の部が、11月12日、西予市野村町の畜産総合振興センターで開かれました。農林水産大臣賞に未經産牛部門2区優等賞首席の池田一成さん（JAえひめ南）の出品牛「すまいる」が選ばれました。

同省生産局長賞（経産牛部門優等賞首席）は、井上明宏さん（JAひがしうわ）、中国四国農政局長賞（雌子牛部門優等賞）は農林水産大臣賞も受賞した池田一成さん（JAえひめ南）が受賞。

共進会は、県畜産協会が毎年開催。今回は、雌子牛の部8頭、未經産牛17頭、経産牛13頭が出品しました。

農林水産大臣賞と中国四国農政局長賞を受賞した池田さんは「2つも素晴らしい賞をいただき喜びで胸がいっぱい。『すまいる』は生まれた瞬間から良い牛になると確信があった」と受賞を喜びました。

その他の受賞者は次の皆さん（敬称略・カッコ内はJA名）。

【雌子牛部門】▽一等賞＝高橋節雄（周桑）、野村高校（ひがしうわ）

【未經産牛部門1区】▽優等賞首席＝角藤幸男（ひがしうわ）▽優等賞次席＝

池田一成（えひめ南）▽一等賞＝井上明宏（ひがしうわ）、JA全農えひめ肉

用牛センター（全農えひめ）、平井正人（ひがしうわ）

【未經産牛部門2区】▽優等賞次席＝井関秀夫（ひがしうわ）▽一等賞＝高橋

節雄（周桑）、赤松宜明（えひめ南）、大森康敬（愛媛たいき）

【経産牛部門】▽優等賞次席＝高月千賀（ひがしうわ）▽一等賞＝高橋勝義（同）、

兵頭尚人（同）、藤原輝明（同）



農林水産大臣賞を受賞した池田さんと「すまいる」

アフリカ豚コレラ対策等に関する陳述

アフリカ豚コレラ（ASF）の侵入防止を要望

愛媛県農業会議、JA愛媛中央会、JA愛媛養豚経営者協議会などは、11月6日、愛媛県庁で中村時広知事らに「アフリカ豚コレラ対策等に関する陳述」を行いました。

豚コレラ（CSF）以上に危険性が高い「アフリカ豚コレラ（ASF）」は、今年9月に韓国において発生が確認され、国内での発生も危ぶまれています。県内の豚の飼養頭数は近畿・中国・四国地区で1位。生産者が安心して経営を継続していくために、防護柵の設置や衛生対策のための資機材等の整備などの支援を強く要請しました。

中村知事は「できるだけ早く対応を検討していきたい」と話しました。同じく、愛媛県議会や自由民主党にも陳述を行いました。



中村知事（中央右）に陳述書を提出

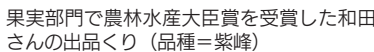
農林水産大臣賞に和田清光さん、増岡英明さん

果実部門の出品物と立木部門優秀者のパネルは、10月1日から県農林水産研究所果樹研究センターで開かれた「愛媛県農林参観デー」会場で展示されました。表彰式は12月に行われます。

その他の受賞者は次の皆さん（カッコ内はJ A名・敬称略）。

井守恵（えひめ中央）

め中央)、山村信昭(同)



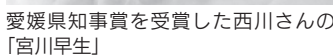
西川正則さんが愛媛県知事賞！

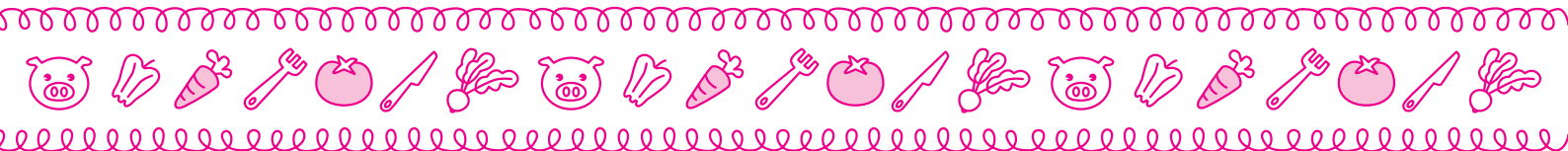
表彰は、令和2年3月の愛媛県果樹同志会大会で行われます。

▽全農愛媛県本部長賞Ⅱ前田隆雄

|| 岩城弘明（にしうわ）、▽優良

本定(同)





「ふれ愛・媛ポーク」学校給食提供

みんなで「ふれ愛・媛ポーク」を食べよう！

えひめ愛フード推進機構はJA全農えひめと連携し、11月6日、「ふれ愛・媛ポーク」を使用した学校給食を今治市立常盤小学校に約590食提供しました。この取り組みは、地産地消の推進と、子どもたちに学校給食を通して食の大切さ・命の大切さを伝えることを目的に開催しました。

同小学校5年生を対象に、大洲市、多田ファーム天貢農場の松本太志農場長が食育講座を実施。松本さんは、肉になるまでの過程や飼養管理で気を付けていることなどを講演しました。「生き物の命をいただいていることへの感謝の気持ちを決して忘れないで」と子どもたちへ呼びかけました。

講座終了後に、「ふれ愛・媛ポーク」を使用したトンカツを食べた子どもたちは、「おいしい」「おかわりしたい」と笑顔を見せていました。



「ふれ愛・媛ポーク」のトンカツを楽しむ子どもたち

あかね和牛 初海外輸出

台湾の高級スーパーで「あかね和牛」をPR！



台湾台中市の「裕毛屋」で「愛媛あかね和牛」をPR

台湾台中市にある高級スーパー「裕毛屋」で開催された愛媛フェア（10月18日～20日）において、愛媛のブランド牛肉「愛媛あかね和牛」を出品しました。

「愛媛あかね和牛」の海外輸出は今回が初めてで、JA愛媛たいいき畜産センターから出荷された1頭を輸出。

フェア初日には、愛媛県・JA全農えひめ・JA愛媛たいいきから関係者9人が参加し、トップセールスを実施。試食も行うなか、店内には地元テレビ局の取材も入り、大勢の来店者で賑わいました。

令和元年度愛媛県農林水産参観デー

JA全農えひめは米の食味分析や資材、協賛展を実施

10月1日～2日の2日間、愛媛県農林水産研究所と同果樹研究センターで「みんなで創ろう 令和を彩る 愛媛の農林水産業」をテーマに「令和元年度愛媛県農林水産参観デー」が開催されました。

JA全農えひめは今年も愛媛県農林水産研究所で肥料・農薬やハウス・農機等資材の紹介・展示のほか、来場者が持ち寄った米の食味分析を実施。果樹研究センターでは、協賛展として「くり品評会」の出品果実と立木部門入賞ほ場パネルの展示紹介、かんきつ・落葉果樹の展示を行いました。

このほか会場では、愛媛の新品種紹介や高品質・安定生産・省力化、安全・安心をキーワードとした新技術等の紹介が行われ、県内各地から大勢の方が来場し賑わいました。



 ひめライス新米キャンペーン抽選会

キャンペーン名称は「令和初だぜ♪新米キャンペーン」。愛媛発のガールズバンド「たけやま3・5」が新米の登場とその喜びをアツプテンポな歌で表現。83店舗に新米コーナーを設置し、キャンペーンをアピールしました。

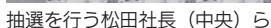
応募数は10月からのハガキの値上げの影響もあり前年比95・4%と減少し、期間中の販売実績（数量ベース）も前年比99・4%と若干減少しました。

松田社長は、「今後ともハガキで寄せられたご意見を、ご要望を顧客満足の向上に活かし、利用定着と愛媛県産のお米の販売拡大につなげたい」としています。

ライスキャンペーン抽選会



長（中央）ら



JA全農えひめと県内報道機関との意見交換会



J A全農えひめは10月18日、松山市のJ A愛媛で、J A全農およびJ A全農えひめの活動や自己改革の取り組みについての理解につなげようと、県内報道機関との意見交換会を開きました。県内報道機関とJ A全農えひめの代表者ら17人が出席しました。

小越慎介県本部長は「本会の活動や新しい取り組みを積極的に情報提供していく。お互いの関係を深める時間になりたい」と話しました。

報道機関からは、台風19号の全国的な被害状況や愛媛県への影響について、JA全農から今後の農業振興のために政府へ要望したいことなどの質問がありました。

今後もＪＡ全農えひめは、県内報道機関と連携をとりながら、全農の認知度向上や理解促進、地元農畜産物のＰＲを目的に、対外広報に力を入れていく考えです。

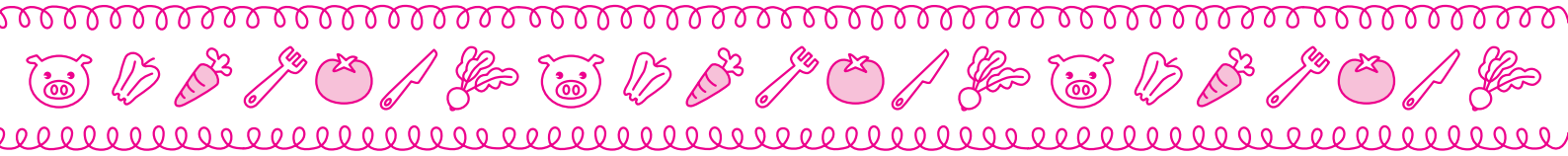
麦の収量アップ研修

JA愛媛食糧指導員会は、9月19日、農林水産研究所で「ハルヒメボシの平均単収360kgを確保する」をテーマに麦の収量アップ研修を開催しました。生産者・JA・県関係者など約90名が出席しました。

研修会では、農林水産研究所による「農水委託プロ…多収阻害要因」の研究成果とハルヒメボシの安定多収穫栽培方法についての説明があったほか、山口大学大学院の荒木英樹氏による「麦の『枯れ熟れ』の発症原因を考える」と題した講演がありました。いずれの研修においても、麦にとって最も大切なことは湿害対策および適期適量播種と土づくりであると強調され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

今後も継続的に研修を行い、生産者・JA・関係機関が連携して取り組んでいくことを確認しました。





第28回愛媛県農林水産賞

松尾坊ちゃん倶楽部とJAひがしうわ きゅうり部会が優秀賞

愛媛県の農林水産業の振興や発展に功績のあった個人・団体を表彰する『第28回愛媛県農林水産賞』（愛媛新聞社主催）の表彰式が、11月6日松山市の愛媛新聞社で行われ、優秀賞3団体と奨励賞2団体が表彰されました。



表彰を受けるJAひがしうわ きゅうり部会 赤松部会長



謝辞を述べる松尾坊ちゃん倶楽部津田代表

優秀賞には、松尾坊ちゃん倶楽部（今治市、津田康弘代表）、JAひがしうわ きゅうり部会（西予市、赤松俊計部会長）らが受賞しました。

受賞者を代表して津田康弘代表が謝辞を読み上げ、「より一層の研鑽を重ね愛媛県の農林水産業の発展のために活動していきたい」と今後の抱負を語りました。

JA石碑大展示予約会

県内8会場で開催し、 目標以上の実績をあげる



JA全農えひめ生活資材課と県内JAは、11月22日から24日までの3日間、㈱イフィ本社（松山市石手寺前）をはじめ、四国中央店・西条店・今治営業所・フライング店・大洲店・八幡浜店・宇和島店の県内8か所の特設展示場で、JA組員限定の『JA石碑大展示予約会』を開催しました。

良質で厳選された愛媛の銘石「大島石」など各種石碑を豊富に取り揃え、墓石の完成時の形がイメージできるよう納骨舞台を含めたセット墓から小物まで大量に展示した会場には、期間中多くの方が来場。目標を上回る1億円以上の成約実績をあげました。

JA全農えひめマラソン部

愛媛駅伝に出場決定！

JA全農えひめマラソン部は、「第23回しおさいクリテリウム駅伝大会（兼70回愛媛駅伝予選会）」に出場し、男子の部で第70回愛媛駅伝予選会への出場権を獲得しました。

大会には約300人、38チームが参加しました。7区間計40km、タスキを繋ぐレース。男子の部は、2時間44分59秒以内で愛媛駅伝予選突破となります。JA全農えひめマラソン部は2時間41分21秒で快走しました。

「第70回愛媛駅伝一本松・宇和島大会」は、12月15日に行われます。応援よろしくお願いします！



予選突破を喜ぶマラソン部

私も大きくなったら、ぜひみかん大使になりたいです。そして愛媛のみかんを全国にPRしたいです。

(今治市・武智 心春さん)

未来のみかん大使からおハガキが！ありがとうございます！ぜひ、応募してくださいね。

友達と話していたら「ボンジュース」の「ボン」はどういう意味なのか疑問に思いました。教えてください。

(東温市・和田 典子さん)

日本一のジュースになるようにとの願いを込めて、「日本一」のボンからきているそうです。

「ひめの凜」について。ひめの凜大使もあればいいのかなと思いました。お米離れとか農業離れとか聞きますが、お米は日本人にとってとても大事。ひめの凜を使ったお料理教室など、いろんな企画があれば願います。

(四国中央市・長野 真彦さん)

これからもどんどん「ひめの凜」のPRをしていきたいと思います！

愛媛の新しいお米「ひめの凜」。冷めても美味しいお米とは、どんな味がするのか…。ぜひ食べてみたいと思います！

(四国中央市・寺尾 智美さん)

「ひめの凜」、冷めても美味しいのでお弁当なんかにはぴったりです。

エッセーを読んで。祖父の教えが今もなお心にあり、お仕事にも活かされているのがとても印象的でした。ぜひ梅田さんのラジオを聞いてみたいと思います。(西条市・玉井 一枝さん)

エフエム愛媛では毎週月曜日に梅田さんの番組内で本会のラジオコーナーも放送中です。ぜひメッセージをお待ちしております♪

毎月お料理のコーナー楽しみにしています。伊予牛「絹の味」を使って卵のふわふわ炒めを作ってみました。家族みんなが美味しいと喜んでくれました。ありがとうございます。今後とも美味しいレシピを楽しみにしています。

(松山市・中田 未侑さん)

前回ご紹介したレシピは実際にご自宅で作ってくださったとおハガキがたくさんありました。またぜひご自宅で作った際の感想をお寄せください。



編集後記

皆さんのもとに本誌が届く頃には、「流行語大賞」が発表されていると思います。今年は「ONE TEAM」「ジャッカル」「笑わない男」などラグビーに関する言葉もたくさんノミネートされました。そんな私もすっかりラグビー「にわかファン」。チーム一丸となって最後まで諦めない姿に涙…。感動…。ありがとうございます。さて、来年は遂に東京オリンピック・パラリンピックが開催。チケットの2次抽選で7人制ラグビーに応募しました。当たりますように!!

(有紗)

今月のクイズ

11月6日から販売がスタートした愛媛の新しいお米は何というでしょう。

「〇〇〇〇」

プレゼント

クイズに正解した方の中から抽選で、図書カード1,000円分を10名様にさしあげます。



応募方法

折り込みハガキにクイズの答えと本誌に対するご意見・感想などをお書き添えの上、ご郵送ください。

締切り

2020年1月15日(当日消印有効)

発表

「あぐり〜ど」2-3月号で発表します。

当選者発表

10-11月号の答えは「50周年」でした。たくさんのお便りありがとうございます。

厳正な抽選の結果、次の10人の方に図書カード1,000円分をお送りします。

宝利 礼子さん(四国中央市)
乾 律子さん(今治市)
村上 睦さん(今治市)
松本 興八さん(松山市)
亀田 均さん(伊予市)
伊達 拓巳さん(内子町)
松浦 光孝さん(大洲市)
菊地 洋一さん(大洲市)
赤坂 豊司さん(伊方町)
若松 葉子さん(八幡浜市)

NOW NOW

COOKING

今月の素材

キウイフルーツ



ビタミンCをはじめ、栄養素の宝庫
日々使いで、内側からキレイになろう

▶(左前) 豚ロース肉のヴィネグレット・キウイソース、(右) キウイと水菜の生春巻き、(左後) ガラス容器、キウイのヨーグルトムース



指導/学校法人愛媛学園 (愛媛調理製菓専門学校) 実習科 主任 門田 尚人先生

キウイと水菜の生春巻き

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約205kcal

キウイフルーツ	2個
水菜(柔らかい所)	1/2束
大根	20g
スモークサーモン	8枚
クリームチーズ	約50g
生春巻きの皮	4枚

〈作り方〉

- ① キウイは皮をむき3mm幅の半月切り、水菜は15cmの長さに、大根は15cmの千切りにする。
 - ② チーズは電子レンジで15秒温め、柔らかくする。
 - ③ 生春巻きの皮を湯で戻し、ラップの上に置き、スモークサーモンを並べる。
 - ④ ③に①と②をのせて、巻く。
- ※スモークサーモンは生ハムでも可。

豚ロース肉のヴィネグレット・キウイソース

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約561kcal

豚ロース肉スライス	240g
サラダ油	大さじ1
塩・コショウ	適量
キウイフルーツ(あられ切り)	2個
玉ねぎ(あられ切り)	40g(中1/4)
キュウリ(種取り・あられ切り)	1/2本
トマト(種取り・あられ切り)	1/2個
大葉(粗みじん切り)	4枚
大根(すりおろし)	40g
和辛子	5g
白ワインビネガー	30cc
サラダ油	100cc
塩	3g
コショウ	少々

〈作り方〉

- ① ⑧をボウルで混ぜ合わせる。
 - ② ①に④と大根おろしを加え、味を調える。
 - ③ フライパンに油を熱し、塩・コショウを振った豚肉を焼き、②のヴィネグレット・キウイソースをかける。
 - ④ サラダ用薬物は好みにあわせて添える。
- ※作り方①は、辛子をビネガーで溶いた後、油は少しずつ垂らしながら混ぜれば分離しない。

キウイのヨーグルトムース

〈材料・4人分〉 ※1人あたり約258kcal

キウイフルーツ(完熟)	2個
粉ゼラチン	5g
水	15cc
ヨーグルト(無糖)	150g
グラニュー糖	30g
生クリーム	100cc
バタークッキー	7枚(70g)

〈作り方〉

- ① キウイは皮をむき、乱切りにする。
- ② 粉ゼラチンを水で戻し、湯煎にかけ溶かす。
- ③ 生クリームを七分立てにする。
- ④ ボウルにヨーグルトを入れ、グラニュー糖を加え、すり合わせる。
- ⑤ ④に③を加え、②を合わせて氷水で冷まし、もったりしてきたらタッパーなどに流し、冷蔵庫で固め、ムースにする。
- ⑥ 器にクッキーを砕いて敷き、⑤をスプーンですくい、①と交互に重ねていく。

愛媛のポンカン
甘い香りと濃厚なコクが
おいしいけん！
酸味が少なく、甘みたっぷりで人気の柑橘です。

冬限定

愛媛発信！まだ見ぬ逸品柑橘との出会い
柑橘王国・愛媛県では比較的盛んに栽培されているものの、全国的には知られていない柑橘が数多くあります。そんな隠れた逸品柑橘のおいしさをお届けしたく誕生したのが「えひめ逸品柑橘シリーズ」です。

株式会社 えひめ飲料

〒791-8603 松山市安城寺町478番地
TEL: 089-923-1500 FAX: 089-924-0304

https://www.ehime-inryo.co.jp
(通販専用) https://www.pom-j.com



きれいな肌は、
きれいな服より
恋を实らせると思う。

ビタミンCを摂取しよう！

愛を伝えるものって
バラの花以外にない
と思ってました。

オレンジも“愛のシンボル”

みかんの
季節到来とともに
受験と恋の季節が
やってくる。

ドキドキがとまらない！

家族とこたつと
みかん。
心地よいぬくもり。

みかんが人をつなぐ。

カラダに「愛」を。
ココロに「愛」を。

愛媛のみかん

愛のオレンジロード オレンジは“愛のシンボル”。“オレンジデー”までの記念日に贈り合って、大切な人との絆を深めませんか。

11/3 12/3

みかんの日
恋するシーズンの到来
《旬の柑橘》愛媛みかん、松山みかん、POM 愛媛みかん箱ストリート100

1/14

いい予感
恋愛成就のいいきざし
《旬の柑橘》伊予柑、ポンカン

2/14

バレンタインデー
愛を届けよう
《旬の柑橘》伊予柑、ポンカン、はるみ、甘平

3/14

ホワイトデー
愛に応えよう
《旬の柑橘》デコポン、せとか

4/14

オレンジデー
愛を深めよう
《旬の柑橘》清見タンゴール、カラマンダリン

4.14 Orange day
ふたりのみかん
Special Love Day

詳しい内容はホームページをチェック！
愛のオレンジロード 検索

JA全農えひめ

あなたの人生で支えられた1曲を
リクエストしてください
link@joeufm.com

JA全農えひめPresents
Support Music

JA全農えひめ協賛FMラジオコーナー
FM愛媛
毎週月曜日「Groovy Radio Caravan」内
14時10分頃～（5分間）



「えひめの食」Instagram
Follow Me!



あぐり～どはWEBでも読めます
http://www.eh.zennoh.or.jp

ehimenosyoku

VOC FREE

VOC(揮発性有機化合物)成分フリーの
インキを使用して印刷しました。

UD FONT